

不適合情報

2022年2月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系ポンプ(A)吐出圧力指示計に、指示不良を確認した。当該圧力指示計を点検・修理。	2022/01/27	
2	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)配管トレンチ内で配管サポート溶接作業に従事していた協力企業作業員の γ 線用警報付きポケット線量計が鳴動し、線量計を確認したところ、 β 線量0.1mSv、 γ 線量0.00mSvを確認した。退域して保安監視員に報告。作業場所のエリアモニタ指示値に、変動がないことを確認。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/01/27	